

(無断転載を禁ず)

解答はすべて解答用紙に記入し提出してください。

第18回九州観光マスター検定試験 問題用紙

3級



(午前10時開始 制限時間 90分)

(平成26年3月2日)

福岡商工会議所
施行商工会議所

九州観光マスター検定試験マークシート解答用紙の記入について

1. HBまたはBの黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。（ボールペン・万年筆は使用不可）
2. 誤ってマークしたときは、跡の残らないように消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問につき1つだけマークしてください。
4. 解答用紙は直接コンピュータで読み取るので、用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
5. マーク記入例のとおりマークしてください。

良い例	悪い例
	

6. 受験地は、以下の地域から選択して、該当する受験地をご記入ください。

北九州	福岡	久留米	大牟田	佐賀
長崎	熊本	別府	宮崎	鹿児島

7. 氏名・フリガナは読み取れるようにはっきりと書いてください。
8. 受験番号は、8桁すべてご記入の上、該当する番号をマークしてください。
9. 生年月日は、年号をマークし、年月日は2桁の数字をご記入の上、該当する番号をマークしてください。
(例：昭和8年1月30日の場合)
年には、0と8、月には0と1、日には3と0を記入
10. 情報入手先は、該当するものすべてをマークしてください。
11. 業種は該当するもの1つをマークしてください。
12. 職種は該当するもの1つをマークしてください。
13. 受験動機は、該当するものすべてをマークしてください。

以上すべて記入が終わったら、試験官の指示をお待ちください。

1. 九州観光の動向と振興戦略

第1問（4点）

次の文中の□部分に、下記の語群から最も適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

九州への入国外国人の推移を法務省の「出入国管理統計年報」でみると、韓国からの観光客が九州・山口で入国する港は、□アが最も多い。最近では、「個人手配旅行＝すなわち□イ」で九州を訪れる人も増加している。また、中国人はクルーズ船で□アや□ウ、鹿児島港などに入国する人も増加している。なお、中国人は買い物に「□エカード」を使用する人が多く、九州でも対応できる店が徐々に増加している。

《語群》

- | | | | |
|----------|----------|-----------------------|--------|
| 1. C I Q | 2. 長崎港 | 3. 銀聯 ^{ぎんれい} | 4. 博多港 |
| 5. 百度 | 6. F I T | 7. 福岡空港 | 8. 下関港 |

第2問（4点）

次の事項のうち正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 1960～70年代にかけて「新婚旅行のメッカ」といわれた宮崎の観光開発には、当時の宮崎交通社長である岩崎弥太郎氏の尽力があった。
- イ. 1964（昭和39）年に開通した「九州横断道路（やまなみハイウェイ）」は、別府から阿蘇、熊本を経て島原までをつなぐ新たな観光ルートとして全国的な人気を集めた。
- ウ. 由布院温泉は、1970年代前半に「女性が1人でも訪ねられる温泉」をキーワードに、当時団体客で賑わっていた別府温泉とは異なるコンセプトの温泉地づくりを目指し、現在の由布院ブランドを築いていった。
- エ. 1985（昭和60）年のプラザ合意で円高が定着すると、海外旅行ブームが起こり、大都市圏から遠い九州は、沖縄や北海道だけでなく、海外との競争をも迫られることとなった。

第3問（4点）

次のグリーンツーリズムに関連の深い地名について、（ ）部分にある語句のうち、いずれか適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 農山村でのツーリズム実践者やコーディネーター的人材を育成する「九州ツーリズム大学」を行っているのは、（1. 長崎県 2. 熊本県）のおぐに小国町である。
- イ. 会員制農村民泊など「あじむ安心院方式」と呼ばれる教育旅行受け入れシステムを展開するのは、（1. 佐賀県 2. 大分県）のあじむ安心院町である。
- ウ. 「にしめら西米良型ワーキングホリデー制度」などで都市と農村の交流を展開するのは、（1. 宮崎県 2. 鹿児島県）のにしめら西米良村である。
- エ. NPOのツーリズム協会がワンストップサービスで観光客を受け入れている離島は、（1. 鹿児島県 2. 長崎県）のおぢか小値賀町である。

第4問（4点）

次の（ ）部分にある語句のうち、いずれか適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 東九州自動車道は、北九州から宮崎までの工期の前倒しを行っており、2014年度中にも開通する可能性が見えてきた。この開通区間の沿線にないインターチェンジ（IC）は、（1. 日南IC 2. 延岡IC）である。
- イ. 2015（平成27）年春の開業に向けて、現在建設工事が進められている県庁所在都市のJRの主要駅ビルは（1. 熊本駅 2. 大分駅）である。
- ウ. 2014（平成26）年のNHK大河ドラマは九州にゆかりのある「軍師官兵衛」であるが、大河ドラマのなかで九州観光に影響の少なかったものは（1. 天地人 2. 龍馬伝）である。
- エ. 一口1万円を寄付すれば城主として名前が掲載される制度を展開しているのは（1. 熊本城 2. 佐賀城）である。

2. 九州の観光資源

第5問（4点）

下図はJR九州が運行するクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」の3泊4日コース（2013年10月～2014年3月出発分）の経路である。図を参照に下記の設問に答えなさい。

ア. 「ななつ星 in 九州」が運行する行程の中で、経由しない路線はどれか。

1. 久大本線 2. 鹿児島本線 3. 長崎本線

イ. 「ななつ星 in 九州」の行路の沿線に存在する温泉はどれか。

1. 内牧温泉 2. 嬉野温泉 3. 指宿温泉

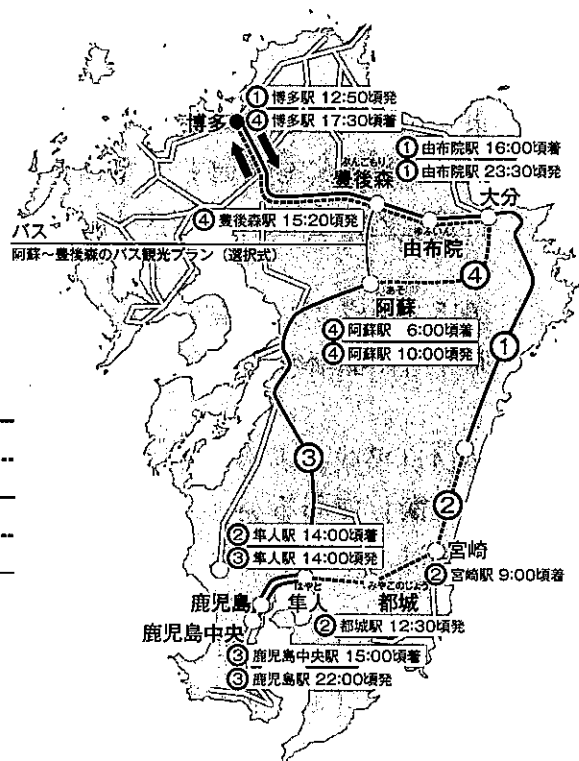
ウ. 「ななつ星 in 九州」の列車名の由来として該当しないものはどれか。

1. 九州の7つの県を表現
2. 7両編成の客車を表現
3. ラッキーセブンを表現

エ. 九州には各地に特産品がある。特産品と「ななつ星 in 九州」の行程1～4日目の組み合わせのうち、誤っているものを1つ選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

1. 豊後牛＝3日目
2. 球磨焼酎＝4日目
3. 日向夏＝2日目

- 1日目 ——— ① ———
2日目 ②
3日目 ——— ③ ———
4日目 ④
バス ——— ———



第6問（4点）

次の事項にあてはまる人物名を、下記の語群からそれぞれ選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

ア. 筑豊の炭鉱労働者の様子を自らの体験をもとに描き残した記録画が、世界記憶遺産に登録された。

1. 山本作兵衛 2. 伊藤伝右衛門

イ. 大分県中津市に生まれ、のちに慶応義塾を創設した。

1. 大隈重信 2. 福沢諭吉

ウ. 江戸時代に実測による日本地図を完成させた測量家で、名湯・武雄温泉に入湯したといわれている。

1. 伊能忠敬 2. 酒井田柿右衛門

エ. 薩摩焼は、薩摩藩主・島津義弘が朝鮮から陶工を連れ帰ったことに発祥するといわれている。

1. 李^り参^{さん}平^{ぺい} 2. 沈^{ちん}寿^{じゆ}官^{かん}

第7問（4点）

次の事項のうち正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 「白谷雲水峡」は、種子島の宮之浦港から約12km入ったところにある。標高800mに位置し、屋久杉や清流白谷川の豊かな流れや折り重なる巨岩などの光景が神秘的である。
- イ. 「仙酔峡」は、阿蘇中岳と高岳の北麓にあり、阿蘇山の爆発による溶岩流が作り出した溪谷である。5月中旬から6月にかけてミヤマキリシマ約5万株が咲き誇る。
- ウ. 「川上峡」温泉は、佐賀県の川上川の上流約10kmにあり、九州の嵐山といわれる溪谷美で知られている。この上流にも熊の川温泉などいくつかの静かな温泉が湧いている。
- エ. 「耶馬溪」は、中津市を入り口として天降川の川筋に広がる溪谷を指し、絶壁や石柱が屏風のようにそそり立つ溪谷群である。

第8問（4点）

次の事項のうち九州に存在しないものをそれぞれひとつずつ選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 1. 宇佐神宮 2. 鵜戸神宮 3. 宮地嶽神社 4. 靖国神社
- イ. 1. 若戸大橋 2. 錦帯橋 3. 天草五橋 4. 女神大橋
- ウ. 1. 池田湖 2. 大浪池 3. 猪苗代湖 4. 金鱗湖
- エ. 1. 青葉城址 2. 秋月城址 3. 人吉城址 4. 鶴丸城址

第9問（4点）

次の文章は九州に存在する有名な温泉地に関する記述である。□部分にあてはまる温泉名として、下記の語群から最も適当なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. □アは、別府市街の北西部に位置し、至るところに蒸気が噴出していて壮観である。観光のハイライトである“地獄”はこの付近に集中している。
- イ. □イでは、摺ヶ浜海岸一帯で体験できる砂蒸し風呂が有名である。浴衣掛けで仰向けに横になり、首から上だけ顔を出して温かい砂をかけ15分ほどじっとして体を温める。
- ウ. □ウは、雲仙岳の西麓にあり千々石湾（橘湾）に面している。雲仙が「山の湯」と呼ばれているのに対して「海の湯」と呼ばれる。日本一長い足湯「ほっとふっと105」がある。
- エ. □エでは、筑後川の源流である田の原川沿いに旅館が立ち並ぶ。1980年代後半に地域が一体になって日帰り客にも利用できる入湯手形を発行して地域の活性化を図った。

《語群》

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 丸尾温泉 | 2. 鉄輪温泉 | 3. 筋湯温泉 | 4. 指宿温泉 |
| 5. 黒川温泉 | 6. 平山温泉 | 7. 天ヶ瀬温泉 | 8. 小浜温泉 |

第10問（4点）

各地では季節ごとに祭事やイベントがある。次の祭事と開催地・時期の組み合わせとして正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. おはら祭：宮崎市＝11月
- イ. ランタンフェスティバル：長崎市＝1～2月
- ウ. 灯籠まつり：山鹿温泉＝8月
- エ. どんたく港まつり：福岡市＝7月

第11問（4点）

次の文章は、長崎市に関する記述である。（ ）内の語句のうち、いずれか適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 長崎市は、16世紀に海外貿易の拠点として開港してから外国との交易が盛んになった。鎖国時代も出島を拠点として（1. オランダ人 2. ポルトガル人）の居留を許した。
- イ. 原爆の犠牲になった（1. 大浦天主堂 2. 浦上天主堂）では、アンジェラスの鐘のひとつが奇跡的に残り、のちに復活した。
- ウ. 長崎港を挟んで市街地と向き合うようにそびえる（1. 妙見岳 2. 稲佐山）は標高333mで、ロープウェイで上ることができる。眼下に市街が一望でき、とりわけ夜景が美しい。
- エ. （1. 崇福寺 2. 承天寺）は、長崎の4つの唐寺を代表する寺で、中国福建省からの帰化商人が創建した黄檗宗の寺院であり、明の僧侶超然を開祖とする。

第12問（4点）

次の文章は、九州の地勢等に関する記述である。下記の語群から最も適切な数字を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア．九州が現在の7県体制になったのは、明治 年のことである。
- イ．九州の地形的特徴は、火山の多さと海岸線が複雑なことである。長崎県は、北海道よりも 倍長い海岸線をもっている。
- ウ．九州地方の面積は、約4万2千㎡で、日本の総面積に対して約 %に相当する。
- エ．日本の優れた自然景観を保護する自然公園法による国定公園は、北九州、日南海岸など九州に全部で ケ所存在する。

《語群》

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 7 | 2. 9 | 3. 11 | 4. 13 |
| 5. 16 | 6. 17 | 7. 19 | 8. 21 |

第13問（4点）

次の事項のうち、それぞれ適切なものをひとつずつ選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

ア. 九州で小京都と呼ばれている街並みは次のうちどれか。

1. 島原城下町
2. 昭和の町・豊後高田
3. 秋月
4. 美々津町並み保存地区

イ. 次のうち九州の国立公園でないものはどれか。

1. 西海
2. 霧島錦江湾
3. 日南海岸
4. 阿蘇くじゅう

ウ. 屋久島は九州で唯一の世界遺産であるが、その世界遺産の登録を行っている機関は次のうちどれか。

1. WTO
2. ASEAN
3. UNESCO
4. NATO

エ. 2013（平成25）年6月に富士山は世界遺産に登録されたが、その登録分類は次のうちどれか。

1. 自然遺産
2. 文化遺産
3. 複合遺産
4. 記憶遺産

3. 産業としての観光

第14問（4点）

次の文章は、観光にも利用される便利な乗車券類に関する記述である。それぞれ正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 「フルムーン夫婦グリーンパス」は、2人合わせた年齢が100歳以上の夫婦であれば、一定の期間JR全線の列車（一部を除く）のグリーン車が乗り放題の切符である。
- イ. 「KYUSHU RAIL PASS」は、短期滞在の外国人が日本に到着後JR九州の主な駅で購入でき、九州エリアの特急・普通列車が3日間もしくは5日間自由に利用できる。
- ウ. 「SUNQパス」は、九州島内・山口県の一部の高速バスと一般路線バスのほぼ全線と一部の船舶が乗り放題となる切符で、北部九州版と全九州版がある。
- エ. 「2枚きっぷ・4枚きっぷ」は、主要都市間の同一区間で普通運賃と特急料金を合算したよりも大幅に割引される2枚ないし4枚セットの乗車券で、インターネットでも購入できる。

第15問（4点）

次の文章は九州にも関係する格安航空会社（LCC）に関する記述である。ア～エにあてはまる会社名を下記の語群から選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 外資系日本法人のLCCとして、2014（平成26）年5月から成田空港をベースに有明佐賀空港や広島空港など3空港を結ぶ路線を開設予定である。
- イ. カンタス航空グループや日本航空が大株主となり、成田空港から国内14路線を運航している。
- ウ. 全日空（ANA）グループの100%子会社で、旧エアアジア・ジャパンがブランド変更して2013（平成25）年12月から新たに2路線で開設した。主にリゾート・レジャー路線を中心に飛んでいる。
- エ. 全日空（ANA）系列で、関西国際空港をベースに国内外に順調に路線を広げている。

《語群》

- 1. ピーチ・アビエーション
- 2. ジェットスター・ジャパン
- 3. バニラ・エア
- 4. 春秋航空日本

第16問（4点）

次の事項について、それぞれ最も適当なものをひとつずつ選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

ア. 日本の観光産業の振興政策である「観光立国」を2003（平成15）年に国会で提唱した総理大臣は次のうちの誰か。

1. 麻生太郎 2. 安倍晋三 3. 小泉純一郎

イ. 『ビジット・ジャパン・キャンペーン』の展開のなかで2010（平成22）年に掲げた訪日外国人の誘致目標数が、2013（平成25）年になってようやく実現したが、その人数は何人か。

1. 500万人 2. 1,000万人 3. 1,500万人

ウ. 九州における近年の宿泊施設の軒数状況は次のうちどれか。

1. 旅館が増えホテルが増えている。
2. 旅館が増えホテルが減っている。
3. 旅館が減りホテルが増えている。

エ. 「観光」の語源である「觀國之光 利用賓于王」（国の光を観る、もつて王に賓たるによろし）は次の中国の古典のどれに由来するか。

1. 論語 2. 詩経 3. 易経

第17問（4点）

九州における集客施設としてのリゾートにも、いくつかの変遷があり今日に至っている。次の文章はその代表的なリゾート施設である「シーガイア」についての記述である。（ ）内の語句のうち、いずれか適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 宮崎市の一ツ葉海岸に、1994（平成6）年に開業した「シーガイア」は、リゾート法（1. 「総合保養地域整備法」 2. 「観光立国推進基本法」）の第1号指定で「宮崎・日南海岸リゾート構想」の中核施設として開業した。
- イ. 2000（平成12）年7月には、シーガイアで九州・沖縄サミット（主要国首脳会議）の会場として（1. 蔵相会議 2. 外相会議）が開かれた。
- ウ. 2001（平成13）年に会社更生法の適用を申請することとなり、米国系の投資ファンドによる再建が図られ、メイン施設である45階建のホテルは、（1. ハイアット 2. シェラトン）ブランドにより運営されることとなった。
- エ. シーガイアにはもう一つの主要アクティビティであるチャンピオンゴルフコースとして、（1. フェニックス 2. フラミンゴ）カントリークラブが併設されている。

第18問（4点）

次のア～エの特産品の産地として、それぞれ適切な県名を下記の語群から選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

ア．福島仏壇、夢つくし、あまおう

イ．小城羊羹^{ようかん}、丸坊露、神埼そうめん

ウ．地鶏炭火焼き、完熟マンゴー、日向夏

エ．大島紬、黒酢、黒千代香（くろじよか）

《語群》

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 福岡県 | 2. 鹿児島県 | 3. 宮崎県 | 4. 熊本県 |
| 5. 佐賀県 | 6. 大分県 | 7. 長崎県 | |

第19問（4点）

次の観光産業に関する記述について、正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 観光産業は、その拠点がどこにあるかにより、発地ビジネスと着地ビジネスに分かれる。旅行会社の営業は、観光地から離れた地域で営業がなされる発地ビジネスであり、宿泊施設等の営業は着地ビジネスである。
- イ. 観光産業の特性とは、季節変動が激しく、多くのビジネスに不在庫性があることである。したがって、オフシーズンにはできるだけ高額の商品を展開して収益の確保を図ることが必須である。
- ウ. 宿泊業などの観光産業の特性の一つは労働集約型であるといわれているが、顧客満足度においては、人的なサービスの質は問題ではなく、施設設備が充実していることが最も重要である。
- エ. 「地産地消運動」は、1979（昭和54）年に大分県の平松知事が提唱して九州から全国へ広まったもので、自分たちの住む地域を見直し、誇りとなる産品を創り出して活性化をすることを目的としたものである。

4. 観光コミュニケーション

第20問（4点）

次の事項のうち正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 韓国の人口密度は日本より高い。
- イ. 韓国の首都は釜山である。
- ウ. ハングルは母音と子音で構成される表音文字である。
- エ. 韓国では身内の父母や上司を指す場合も敬称をつけるのが基本である。

第21問（4点）

次の事項のうち正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 中国の標準語である普通話とは、「漢語普通話」と呼ばれ、東南アジアでは、「華語」と呼ばれることもある。
- イ. 中国では料理の味付けは気候条件によるところが大きい。山に囲まれた上海は湿気が多く、夏場は暑いため、食欲を増進させるために上海料理の味付けが辛くなったとされている。
- ウ. 1978（昭和53）年の中国の改革開放政策の実施や2008（平成20）年以降の台湾現政権の対中国大陸政策の大幅な転換により、台湾と中国との間で「三通」（通商、通航、通郵）が実現できた。
- エ. 台湾とは、日本の本州ほどの面積の台湾島とその周囲に点在する島嶼を含む地域をさし、南部は亜熱帯特有の高温多湿な地域が多い。

第22問（4点）

次の文中の□部分に、下記の語群から最も適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 相手の望みを見つけるために、相手の個性を□ア□し、第一とする気持ちをもつ。
- イ. 相手が何でも聞ける温かい雰囲気をつくりだし、何を望んでいるのかを□イ□心をもつ。
- ウ. 相手の様子を見て、相手の要望は何か、どうすれば満足していただけるのかという積極的な「□ウ□」が必要である。
- エ. □エ□とは、言葉・態度・動作・表情・雰囲気などから、その気持ちの表れをきめ細かく受け止めることのできる、広く豊かな心の働きのことをいう。

《語群》

- | | | |
|-------|-------------|-----------|
| 1. 軽視 | 2. 察する | 3. ボランティア |
| 4. 感性 | 5. サービスマインド | 6. 感覚 |
| 7. 尊重 | 8. 同意する | |

5. 観光マーケティングの考え方

第23問（4点）

商品コンセプトの考え方について、焼酎を例にとった場合、（ ）部分にある語句のうち、適切なものをひとつずつ選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. 焼酎の中核的便益は、（1. 酔わせること 2. 割安感があること）である。
- イ. 焼酎の実態商品の例としては、（1. 入れ物のパッケージ 2. 特別注文）がある。
- ウ. 焼酎の付加サービスの例としては、（1. TV広告 2. お客様相談室）がある。
- エ. 焼酎の新しい飲み方を提案することは、（1. 新製品戦略 2. 差別化戦略）になる。

第24問（4点）

次の事項は観光マーケティングにおける重要な考え方を述べている。それぞれ正しいものには1を、誤っているものには2を選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

- ア. マーケティング・ミックスとは、Product、Price、Promotion、Profitの4つの手法に集約されている。
- イ. 特産品を開発することは、マーケティング・ミックスのProduct（商品）に相当する。
- ウ. 観光協会のホームページや地域案内図は、マーケティング・ミックスのPromotion（販売促進）に相当する。
- エ. アイランド・ツーリズムは、観光マーケティングの対象になる。

第25問（4点）

次の文中の□部分に、下記の語群から最も適切なものを選んで、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

観光事業運営の基本構造について、まず観光事業の基本命題は□アであり、一度限りのビジネスは事業を行っているとはいわない。その事業を継続していくためには「顧客の創造」と「□イ」が事業目的となっている。そして、観光産業としての事業の理念を□ウとすることが重要である。これは観光産業のエンジンに該当するものである。□ウのために、マーケティングと□エが事業機能として欠かせないのである。

《語群》

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 顧客満足 | 2. コーポレート・シチズンシップ |
| 3. 発展 | 4. イノベーション |
| 5. 永続性 | 6. 雇用の最大化 |
| 7. コミュニケーション | 8. 維持 |